

ヘリクリサム シルバーミスト

自然でユニークな分枝、そして洗練された銀葉
絶妙なコントラストを見せる実生ヘリクリサム・シルバーミスト

■ 栄養系品種のようなピンチは不要で、自然な分枝の得られる手軽で費用も節約できる実生ヘリクリサムです

■ 目に鮮やかな銀葉品種。中央が山型で裾へ向かってなだらかに分枝していく典型的な草姿が得られます

■ 葉は手触りのよいだ円形。葉の長径は約 6mm

■ 株は 15 から 20cm の丈に達し(花壇植え)、株の張りは 45 から 60cm です

■ イールドポテンシャル(発芽後、数週後の成苗率)90%以上が品質標準の品種

■ 3 粒のマルチペレット種子が供給されるので、播種作業がとても容易です

ヘリクリサム “シルバーミスト”

学名： *H. petiolare minus (Plectostachys serphyllifolia)*
種子粒数の目安： グラムあたり 22,750 粒

プラグ生産のガイドライン

培地(プラグ苗生産用)

ピート主体の水はけがよい、新しい培地を用いましょう。
土壌pH は 5.5-6.3 に保ち、初期は EC 値を 0.75 mmhos/cm*(1:2)に調整します

播種

3 粒コートのパレット種子が供給されるので、覆土の必要はありません

管理温度

発芽適温： 22-24℃
子葉展開後： 18-22℃
本葉展開後： 18-21℃
本葉以後： 16-18℃

照度

発芽時： 不要
発芽後： 10,000-30,000 ルクスに調整
成熟期： 温度が適正範囲内であれば、苗の生長とともに限度を 54,000 ルクスとして明るめに維持します

湿度

子葉が展開するまでは相対湿度を 95%に維持します

培地の水分

幼根が現れるまでは土壌は十分にぬらして、根の張りが進むにしたがって、乾かしぎみにドライな管理へ移行していきます。その際、苗を枯らさないように注意しましょう

肥料

幼根が現れてから、15-0-15 比の肥料を 50-75ppm(N)とえ、子葉の生長にしたがって 100-150ppm(N)に上げていきましょう

矮化処理剤(PGR)

プラグ生産のステージでは不要です。

鉢上げから出荷までの栽培管理

培地

ピート主体の水はけがよい、新しい培地を用いましょう。
土壌pH は 5.5-6.5 に保ち、初期は EC 値を 0.75 mmhos/cm*(1:2)に調整します

管理温度

夜間： 16-18℃
昼間： 18-24℃

照度

「中」からやや「強(明るく)」に調整します。葉色は照度が強いほどはっきりした銀葉になり、春先のハウス内のように低い条件だと、緑葉のまま銀葉に進行しないこともあります

かん水

水やりの間隔をややのばし、乾かしぎみに管理します。夕方以降のかん水で葉に水滴を残すと、ボトリティスを誘発する可能性があるため避けましょう

肥料

週に 1 回程度、各栄養素を含んだ汎用タイプの肥料を 200ppm(N)とえましょう。肥料切れを起こすと、下葉から黄色に変色します

矮化処理剤(PGR)

よりコンパクトに仕上げるには、鉢上げ 3 週後に B ナイン、2,500ppm とボンザイ 30ppm の混合を散布します。これは、枝どうしが絡み合わなくなる利点や銀葉がより強くなる効果もあります

ピンチ

とくにピンチをしなくても形よく仕上がります

平均的な生産期間

播種から鉢上げ(400 穴トレイ): 6-7 週

鉢上げから出荷 (10cm ポット): 5-6 週

ポットサイズと鉢上げ後の出荷までのスケジュールは概ね下記のとおりです。ご参照ください。

ポットサイズ	定植本数	出荷までの週数
10-11cm ポット	1	5 から 6 週間
15-20 cm ポット	3	5 から 7 週間

72 穴などで仮植をする場合は、ポット上げまでの期間を 9 から 10 週くらいと見て、鉢上げ後の期間を 2、3 週減らしましょう。

管理中の病気や障害

多頻度のかん水等で葉や株が乾きにくい状態では、ボトリティスの発生に注意しましょう。乾かしぎみの管理が基本です。それ以外は、とくに特筆すべき報告例はありません

注意点: EC 値(電気伝導度)は、ピート主体の北米の用土を算出の基準としているので、土を用いた配合では適合し得ない場合があります。

PanAmerican Seed

2005 年 9 月 改定

PanAmerican Seed Co.
622 Town Road, West Chicago, Illinois, USA 60185-2698
630 231-1400 Fax: 630 231-3609 www.panamseed.com

©2001 Ball Horticultural Company Printed in USA PAS02026
Originally issued as PAS002026 in USA, and under permission translated/revised into Japanese in 2005. Printed in Japan